

# 令和6年度 学校関係者評価委員会の評価報告

奈良文化幼稚園

1、学校関係者評価実施日 令和7年3月28日(金) 10:00～

2、参加者： 石川 博子、山田 百代、飯島 春香 評価委員(3名) 計6名

この度、学校関係者評価を行う評価委員を設置し、令和6年度 自己評価公表シートをもとに評価委員に評価をしていただきました。

## ○保護者アンケートを受けて

- ・園庭での遊びが充実しており、体力的な部分が育っているととても感じる。
- ・年長児は座って話が聞くことができる。年少児・年中児からけじめをつけるよう育ててほしいと思う家庭が多い。
- ・園舎に対しての満足度は年長児が他学年に比べて少し低い。トイレが古いと感じた。(令和7年度改修予定)和式があることで、和式のトイレしかない施設に行った時に困ることがなかった。
- ・うさぎの部屋が魅力だがクラスによって遊べる時間の差ができる。
- ・園庭や遊具では、新しい遊具に変わること、自分のお気に入りの遊具がなくなり、満足度がさがったかもしれない。
- ・HPのニューストピックスや行事、ブログについて知らない方もおられるので、もっとアピールしたほうが良いと感じる。
- ・かたぐるまの会や様々な行事の中で、日常の業務以外のことが先生方の負担になっていないか心配である。先生方に休んでほしいと願う。
- ・給食では健康な食事を提供してもらえてとてもありがたく思う。しかし、納豆が苦手な子どもが給食を理由に登園することを渋ることになってほしくない。
- ・預かり保育では2号だけの預かり日があり、新2号の方が困っていることがあるように思う。
- ・育友会活動では、本部役員がクラス役員の方たちにどこまで仕事を振っていいのか難しく感じた。こども園になって仕事をされている方が多くなり、参加される回数や仕事量などが偏ったりすることを思うと難しい。

## ○自己評価公表シートを受けて

### 【大項目】Ⅰ教育活動に関するもの

- ・認定こども園になり、育友会の活動やクラブを運営するにあたって仕事をされている方が多いため、参加率や運営に難しさを感じた。保護者の方の求めるものの違いを感じる。
- ・最初は母子分離が難しかったが、先生が温かく見守ってくださり安心した。園庭も魅力的で、さらに教員の良さをすごく感じる。どの先生にあたってもいいと思える。
- ・子どもの良さを認めて、大事にしてくれているととても感じる。一人ひとりの子どもの成長にあった力が身につく、温かさをとても感じる。
- ・入園当初泣いていたが、園庭での遊ぶ時間がとても楽しく、喜んで園へ通う姿が見られるようになった。

### 【大項目】Ⅱ学校経営に関するもの

- ・先生同士で情報共有ができていていると感じる。また、卒園しても名前を覚えてもらえていることが嬉しく、先生の温かさを感じる。

以上の意見ができました。この意見をしっかりと受け止め、今後も職員一丸となってよりよい教育と保育の充実を目指してまいります。